

認知症地域支援推進員のコラム

FUSO認知症たすけ隊に参加してみませんか？



認知症は誰にでも起こり得る身近な病気で、認知症になっても、地域で自分らしく安心して暮らし続けられるよう、すべての方が認知症について、他人事ではなく「じぶんごと」として関わるのが大切になります。

扶桑町には、「**FUSO認知症たすけ隊**」というグループがあり、認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り、心配りができる人を増やすために、認知症サポーター養成講座を行っています。

また、「**FUSO認知症たすけ隊**」には、町民の方や、企業の方、介護保険のサービスを行っている事業所の方などが参加し、偶数月の第3木曜日、午後1時30分から、総合福祉センター2階の研修室で集まり、どうしたら皆さんに認知症のことを知ってもらえるかを考えています。

ご興味のある方は、ぜひ一緒に活動してみませんか？

参加してみたい方、詳しく話を聞きたい方は、扶桑町地域包括支援センターにお問い合わせください。

▼問い合わせ 扶桑町地域包括支援センター（総合福祉センター1F）
☎（91）1171 月～金曜日（祝日を除く）午前8時30分～午後5時15分

犬山警察署からのお知らせ

110番



『安心』して暮らせる『安全』な扶桑町の確立

扶桑町内の1月中の犯罪発生総数（暫定値）は、26件（昨年同月10件）です。

空き巣被害が山名学区で1件、車上狙い被害が柏森学区で2件、自転車盗被害が扶桑東学区で1件発生しました。

選ぶなら「正しいこと」をする生き方がいい。

～ 警察官・警察職員募集 ～

警察官や警察職員は『県民の安全と安心を守る』ために仕事をしています。

- パトロールなどの地域に密着した活動
- 犯罪の起きにくい社会、安全なまちづくりを進める活動
- 地道な捜査で事件を解決し、被疑者を検挙する活動
- 交通指導や取締りなどによって交通事故の発生を防ぐ活動
- 災害やサイバー攻撃、テロ・ゲリラなどから県民を守る活動

部署によって役割は異なりますが、全ては県民の安全と安心を守るため、日々、私たちは強い正義感を持って働いています。警察官・警察職員の業務は

非常に幅広く、あなたの能力を発揮できる場所が必ず見つかります。警察官・警察職員として働くこと、それは「正しいことをする生き方」で人を守ることができるということ。

あなたもそんな生き方をしませんか。あなたの正義感が誰かを守る！

◆第1回警察官(A) [大卒程度]・(B) [高卒程度] 採用及び第1回警察職員採用 [大卒程度]

○受付期間・受験資格・試験日程・給与など詳しくは下記までお尋ねください。

◆警察官・警察職員の採用に関する案内及び問い合わせ先
犬山警察署 警務課

☎0568(61)0110 内線212

愛知県警察からのお知らせ

平針運転免許試験場は、建替え工事のため、来場者の駐車場が利用できません。公共交通機関のご利用をお願いします。

▼問い合わせ 運転免許課 ☎052(951)1611 (内線：781-280・281)